

保存修復学 - (歯・歯周組織の疾患 2)

3 年次 後学期	授業科目責任者：會田 雅啓 (クラウンブリッジ補綴学) ユニット責任者：池見 宅司 (保存修復学)
----------	--

学習の目標 (G I O)	保存修復学の治療対象である歯牙硬組織疾患の中でも、接着歯学に基づいて審美的かつ機能的に欠損部の修復を行うコンポジットレジン修復、ガラスイオノマーセメント修復およびコンポジットレジンインレー修復に用いる各種接着修復材料の特性と、窩洞形成法および充填法について理解する。更に変色した歯の審美的回復を行う生活歯の漂白法やう蝕予防法についても理解する。
授業担当者	保存修復学講座：池見宅司、平山聡司、鈴木英明、神谷直孝、岡田珠美
教科書	保存修復学 (第 5 版)・平井義人他・医歯薬出版
参考図書	標準保存修復学・石川達也他・医学書院 保存修復学 21 (第 3 版)・田上順次他・永末書店
実習器材	なし
評価方法 (E V)	定期試験 (100%) とする。なお、出席状況も加味する。
学生への メッセージ オフィスアワー	原則的に実習と平行した授業を行うために、欠席すると実習内容等が理解しにくくなると思われるので、必ず出席すること。 オフィスアワーは平日 16 : 30 ~ 17 : 30。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略 (S B O s) (L S)・準備学習 (予習) 内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9 月 29 日 (木) 1 時間 13:00 ~ 13:50	Minimal Intervantion (MI) Dentistry コンポジットレジン修復 - コンポジットレジン修復の特徴 -	【準備学習項目】ミニマルインターベンションについて説明できる。 【授業内容】コンポジットレジン修復の特徴について説明できる。 コンポジットレジンの組成成分について説明できる。 フローブルコンポジットレジンについて説明できる。 コンポジットレジン修復法の術式について説明できる。 < F-3-4)-(1)- 、 、 、 > < 必 - 15 - O-a, 必 - 15 - Y-a > < 各 - () - () - 4 - B >	池見宅司
10 月 6 日 (木) 1 時間 13:00 ~ 13:50	コンポジットレジン修復 - コンポジットレジンの歯質接着性 -	【準備学習項目】コンポジットレジンの接着材成分の役割を説明できる。 【授業内容】コンポジットレジンの歯質接着メカニズムについて説明できる。 セルフエッチングプライマーとボンディングの組成成分について説明できる。 3ステップと2ステップボンディングシステムによる象牙質接着の違いについて説明できる。 < F-3-4)-(1)- 、 、 、 > < 必 - 15 - O-a, 必 - 15 - Y-a > < 各 - () - () - 4 - B >	平山聡司
10 月 13 日 (木) 1 時間 13:00 ~ 13:50	コンポジットレジン修復 - コンポジットレジン修復窩洞の特徴 -	【準備学習項目】コンポジットレジン修復窩洞について説明できる。 【授業内容】コンポジットレジン修復窩洞の特徴について説明できる。 光重合照射器の特徴と種類について説明できる。 コンポジットレジンの研磨について説明できる。 コンポジットレジン修復のレイヤードテクニックについて説明できる。 < F-3-4)-(1)- 、 、 、 > < 必 - 15 - O-a, 必 - 15 - Y-a > < 各 - () - () - 4 - B >	神谷直孝
10 月 20 日 (木) 1 時間 13:00 ~ 13:50	修復前処置 - 隔壁法、歯肉排除法、歯間分離法、防湿法 - 歯科用レーザーの種類と用途	【準備学習項目】各種歯科用レーザーの波長を述べることができる。 【授業内容】修復前準備について説明できる。 歯肉排除について説明できる。 歯間分離法の種類とその目的について説明できる。 隔壁法の種類と目的について説明できる。 防湿法について説明できる。 歯科用レーザーの種類と用途について説明できる。 歯科用レーザーの特徴について説明できる。 歯科用レーザー使用時の注意点について説明できる。 < F-3-4)-(1)- 、 、 、 > < 必 - 15 - O-a, 必 - 15 - G-c > < 各 - () - () - 4 - B >	岡田珠美

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月27日(木) 1時間 13:00～13:50	コンポジットレジン修復 -コンポジットレジン修復の さまざまな症例への適応-	【準備学習項目】齶蝕以外の硬組織疾患に対するコンポジットレジン修復を説明できる。 【授業内容】コンポジットレジン修復のさまざまな症例への適応について説明できる。 コンポジットレジン修復に用いるその他の周辺器材について説明できる。 < F-3-4)-(1)- 、 、 、 > < 必- 15 - O-a, 必- 15 - AC-c> < 各-()-() - 4 - B>	平山聡司
11月10日(木) 1時間 13:00～13:50	コンポジットレジン修復 -臨床的問題点-	【準備学習項目】コントラクションギャップの生成部位を説明できる。 【授業内容】コントラクションギャップについて説明できる。 ホワイトマージンについて説明できる。 コンポジットレジン修復で生じる重合収縮応力について説明できる。 重合収縮応力の緩和方法について説明できる。 コンポジットレジン充填後の予後について説明できる。 < F-3-4)-(1)- 、 、 、 > < 必- 15 - O-a, 必- 15 - Y-a> < 各-()-() - 4 - B>	神谷直孝
11月17日(木) 1時間 13:00～13:50	グラスアイオノマーセメント修復	【準備学習項目】グラスアイオノマーセメントの特徴について説明できる。 【授業内容】グラスアイオノマーセメント修復の適応症について説明できる。 グラスアイオノマーセメント修復窩洞の特徴について説明できる。 従来型グラスアイオノマーセメントとレジン添加型グラスアイオノマーセメントのそれぞれの特徴について説明できる。 グラスアイオノマーセメントの充填操作について説明できる。 < F-3-4)-(1)- 、 、 、 > < 必- 15 - O-a, 必- 15 - Y-a> < 各-()-() - 4 - B>	鈴木英明
11月24日(木) 1時間 13:00～13:50	審美的間接修復法 -コンポジットレジンインレー 修復-	【準備学習項目】レジンコーティングの術式を説明できる。 【授業内容】レジンインレー修復の特徴について説明できる。 レジンインレー修復の適応症について説明できる。 レジンインレー窩洞の特徴について説明できる。 レジンコーティングの特徴と効果について説明できる。 < F-3-4)-(1)- 、 、 、 、 > < 必- 15 - N-a, 必- 15 - O-a, 必- 15 - Y-a> < 各-()-() - 4 - C, D, E>	平山聡司
12月1日(木) 1時間 13:00～13:50	審美的間接修復法 -セラミックインレー修復とラ ミネートベニヤ修復-	【準備学習項目】セラミックの材料学的特徴を説明できる。 【授業内容】セラミックインレー修復の特徴について説明できる。 セラミックインレー修復の適応症について説明できる。 セラミックインレー窩洞の特徴について説明できる。 ラミネートベニヤ修復について説明できる。 < F-3-4)-(1)- 、 、 、 > < 必- 15 - N-a, 必- 15 - O-a, 必- 15 - Y-a> < 各-()-() - 4 - C, D>	平山聡司
12月8日(木) 1時間 13:00～13:50	歯の色と審美修復 積層法 測色法 色の表記法	【準備学習項目】色の表記法とレイヤリングの長所を説明できる。 【授業内容】歯の色を測色する方法について説明できる。 積層法について説明できる。 測色法と色の表記法について説明できる。 < F-3-4)-(1)- > < 各-()-() - 4 - B>	池見宅司
12月15日(木) 1時間 13:00～13:50	審美的間接修復法 -コンポジットレジンインレー およびセラミックインレーの作 製法-	【準備学習項目】レジンインレーの重合法を説明できる。 【授業内容】レジンインレーの作製方法について説明できる。 セラミックインレーの作製方法について説明できる。 < F-3-4)-(1)- 、 > < 各-()-() - 4 - C>	神谷直孝

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
12月22日(木) 1時間 13:00～13:50	審美的間接修復法 ーレジンセメントを用いたコンポジットレジンインレー体の接着ー コンポジットレジン修復 ーコンポジットレジンによる異種材料への接着を応用した補修修復ー	【準備学習項目】レジンセメントの接着強さを説明できる。 【授業内容】レジンセメントの種類について説明できる。 レジンセメントの組成について説明できる。 レジンセメントの硬化機序について説明できる。 レジンセメントの特徴について説明できる。 レジンセメントによるレジンインレー体の接着操作について説明できる。 補修修復の適応症について説明できる。 補修修復の術式と器材について説明できる。 < F-3-4)-(1)- 、 > < 必ー 15 - Y-a, 必ー 15 - AC-d> < 各ー ()-() - 4 - C> < 各ー ()-() - 4 - F>	鈴木英明
1月12日(木) 1時間 13:00～13:50	生活歯の漂白法	【準備学習項目】生活歯漂白における患者対応の重要性を説明できる。 【授業内容】生活歯の漂白法の種類とその特徴について説明できる。 テトラサイクリン変色歯の分類について説明できる。 漂白法に用いる薬剤の組成について説明できる。 漂白法の適応症について説明できる。 生活歯漂白の術式を説明できる。 < F-3-3)-(2)- > < F-3-4)-(1)- > < 各ー ()-() - 2 - H>	平山聡司
1月19日(木) 1時間 13:00～13:50	歯髄障害とその対策 齲蝕予防法 PMTCと3DS	【準備学習項目】歯髄障害の要因を説明できる。 【授業内容】歯質削除後の歯髄の状態を説明できる。 歯髄障害に対する対策を説明できる。 歯髄障害の予防について説明できる。 う蝕予防法の種類とその特徴について説明できる。 PMTCと3DSについて説明できる。 < F-3-3)-(1)- > < F-3-4)-(1)- > < 必ー 15 - N-a> < 各ー - 1 - D>	鈴木英明
1月26日(木) 1時間 13:00～13:50	口答試問	【準備学習項目】審美的修復の術式と材料の組成について説明できる。 【授業内容】これまで学んだきたことを説明できる。	池見宅司 鈴木英明 岡田珠美 笹本恭子 福嶋千春 中島光 平山聡司 神谷直孝 森俊幸 岩井啓寿 壹岐宏二